

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コペルプラス新長田教室			
○保護者評価実施期間	2024 年 11 月 1 日 ～ 2024 年 11 月 30 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32名	(回答者数)	31名
○従業者評価実施期間	2024 年 11 月 1 日 ～ 2024 年 11 月 16 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2024 年 11 月 30 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもの特性等に応じた専門性のある支援が、しっかりとされている。例えば、 ・言葉の発達がゆっくりなお子様 ・落ち着きがないと指摘されているお子様 ・コミュニケーション力が気になるお子様 ・かんしゃく等が気になるお子様 など、気になることがあるお子様に対して、しっかりと成長を促す関わりができていたとの評価も得ている。	・ABA理論やABC分析を取り入れたレッスンを指導員はそれを意識して行っている。 ・幼児期の基礎概念に従って、段階に応じたアプローチを意識して行っている。	・指導員の先生の訓練された技術は、素人には真似のできないものがある。お子様の特性に合わせて土の指導員もしっかりとアプローチができるように、お子様の情報は日々共有をし、来ていただければ来ていただけるほど、積み重ねがしっかりとできるような関わりができていた。
2	・個別支援計画ではモニタリングでしっかりとお話を聞き、お子様の気になることに対してより具体的なアプローチができるように心掛けた支援計画となるようにしている。	・毎日の記録をしっかりと共有し、日々の支援からの情報や保護者様からのお話をしっかりと聞くようにしている。	・お子様の気になることに対してもだが、幼児期の成長に必要なことが漏れることなくアプローチができるように、教室が一丸となって取り組みを行う。
3	・ブログやInstagram等のSNSで教室の様子を毎日発信しており、どのような教材を使用し、どのような様子でレッスンに取り組んでいるのかを見ていただける。	・内容はバラエティに富むようにしている。特にフラッシュカードについては、再生回数が数万回になることが多く、たくさんの人に何回も見ていただいていることがわかる。	・基本的には毎日アップするようにしている。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・必要に応じて保育園や幼稚園と連携をとっていますが「保育所等訪問支援」は行っておりません。		・必要に応じて連携は取っておりますので、ご相談ください。
2			
3			